

2022年度 (全5回) HCTC分科会

(造血細胞移植コーディネーター)

厚生労働省「造血幹細胞移植医療体制整備事業」
造血幹細胞移植推進拠点病院
南関東・甲信越ブロック地域連携事業

第15回 Web Meeting

日時：令和5年3月24日（金）17:30～18:15

場所：参加者各施設（Web Meeting）

参加者：計19名（うち開催関係者；4名）、施設（埼玉1・千葉2・神奈川6・東京6・静岡1・沖縄1）

議事

I 本日のテーマ：

●骨髄バンクとの意見交換会の振り返り（1月20日開催分）

- ・東海大学病院_造血幹細胞移植推進地域拠点病院のホームページに議事録あり。
〈療養費払いの説明文書の共有について〉（資料1）
- ・2病院の申請書の書式サンプルあり。

●関東3拠点病院合同企画HCTCセミナーの企画内容のご相談（10月開催予定分）

- ・今年度は基礎・応用・実践編と分けて企画したが、来年度は分けずに実施予定。今まではwebセミナーだったが、集合形式でもできるようになる。
- ・5月ごろ虎の門病院では、外部講師を招いてセミナー予定
- ・駒込病院はまだ未決定
〈新メンバー紹介〉

●本年度の振り返りと次年度の活動計画（資料2）

- ・1/28の「難易度の高い移植コーディネート事例にどう取り組むか？」セミナーは好評だった。東海大学病院_造血幹細胞移植推進地域拠点病院のホームページに報告書あり。
- ・HCTCの認定取得のため、HCTCの施設間連携促進・Q&A集の充実
- ・非認定取得者の把握：認定者増えてきている。
 - ・今年度は、5回開催
骨髄液の運搬の搬送業者 レアケースコーディネート
他施設で行う血縁ドナーコーディネート 移植後のHRTについて
ドナー保険 Q&A集等

●次年度の企画構想（資料2）

- イベントに合わせて開催
 - 5/26 Q&A集 司会・書記の役割分担
 - 7/28 テーマ：子どもの権利を守る小児ドナーのアセントについて
子ども用の同意書など形態を整える
 - 9/22 認定申請開始の時期
 - 11/24 認定試験の頃
 - 3/1 学会
- ・骨髄バンクとの意見交換会12月ごろ
- ・セミナー：経験年数毎に全国的にミーティングができれば、同期のネットワークが広がる
- ・お役立ちツールの共有：ドナー問診票 ドナーの検査依頼の
共通フォームなど

※お知らせ

血縁造血幹細胞ドナー登録票が2023年4月から第10版に新しくなった。

II 次年度初回のミーティング開催日時

2023年5月26日（金）17:30～18:15

議題：役割分担他

●骨髄バンクとの意見交換会の振り返り (1月20日開催分)
 (療養費払いの説明文書の共有について) 資料1

A施設：患者さん説明用資料

B施設：国保担当者用資料

B施設：患者さん説明用資料

造血細胞移植を予定されている患者様・ご家族様へ

移植用細胞の搬送費は「療養費」申請できます

移植用細胞の搬送にかかった費用の一部が保険者より返金されます。

- * 搬送費用は一度、全額お支払い頂く必要があります。
- * 返金される金額は搬送内容・方法、ご加入の保険組合や地域によって異なります。
- * 生活保護世帯の場合には申請できません。

<申請の手順>

1. ご加入の保険組合から「療養費支給申請書」を取り寄せて下さい。
(ダウンロードできる保険組合もあります。)
2. 取り寄せた申請書にお名前等のご自身で記入できる項目をご記入の上、
コーディネーターにお渡し下さい。

*「療養費支給申請書」の取り寄せをご自身やご家族で出来ない場合には・・・
 コーディネーターから保険組合に問い合わせをする事もできますので、
 ご遠慮なくご相談ください。

<適用>

骨髄・末梢血幹細胞・ドナーリンパ球の搬送

ドナーの採取病院から細胞を搬送する際に必要な交通費が適用されます。

注) ボランティアドナーからの細胞提供の場合は、ドナーにとって通院しやすい病院での細胞採取となりますので、全国各地で行われることとなります。
 細胞や専門業者や当院の職員が受け取りに行きます。

さい帯血搬送

さい帯血を搬送するための費用が適応になります。

注) さい帯血バンクは全国に6箇所あります。最適なさい帯血を保有するバンクから凍結を維持したまま搬送します。搬送は専門業者によって行われます。

病院
 造血細胞移植コーディネーター

国保: BMH
 PBSCH

年 月 日

国民健康保険
 療養費支給申請 ご担当者様

いつも大変お世話になっております。
 当院にて骨髄・末梢血幹細胞移植を実施いたしました 様
 の骨髄液・末梢血幹細胞運搬に係わる療養費(移送費)の支給申請書類一式をお
 送りいたします。

ご不明な点などございましたら HCTC までご連絡願います。
 今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

<お願い>

骨髄バンクからの移植については、厚生労働省の指導の下に、患者・ドナー双方
 の匿名性を厳守することとなっております。
 恐れ入りますが、手続きにあたっては以下の点にご留意ください。

- ・採取施設名を患者さん(家族)にお伝えしないでください。
- ・窓口等で、運搬ルート等が記載された書面が患者さん(家族)の目に触れないよう
 うにしてください。
- ・経路等に関する不明点については、株式会社 日本通運へお問合せください。
- ・患者さんへの問合せが必要な場合には、採取施設名等が伝わらないようにご配慮
 ください。

お手数ですが、どうぞよろしく願っています。

〒

移植コーディネーター

TEL :
 FAX :

pe 用 様

国保: BMH
 PBSCH

(申請書とご同封にて
 送ります)

<骨髄・末梢血幹細胞運搬費支給申請書について>

- 骨髄・末梢血幹細胞移植の際には、骨髄液・末梢血幹細胞を運搬するための運搬費用
 を患者さまにご負担いただきます。
- 請求書は、当院医事課スタッフよりお渡します。東棟 1 階会計または振り込み
 にてお支払いください。請求のタイミングは、当院に骨髄液・末梢血幹細胞が届いて
 から(搬送後 1 週間~1 か月以内が目安)となります。
- 国民健康保険に手続きをしますと、後日 3 割から 9 割前後返金されます。
- 搬送後にやむを得ない事情により移植が行われなかった場合、3 割から 9 割前後の払
 い戻しの対象にはなりませんのでご了承ください。
- 運搬費の支給申請の手続きにつきましては、下記手続き方法を参考にいただき、
 不明な点がありましたら遠慮なく移植コーディネーターまでご連絡ください。

<手続き方法>

- 1) 必要書類を国民健康保険よりお取り寄せください。ご自身で必要書類のお取り寄せ
 が難しい方は、移植コーディネーターにご相談ください。書類がお手元に届きまし
 たら、必要事項を記入し担当コーディネーターまでご連絡ください。
- 2) 運搬費用を当院の 1 階会計もしくは振り込みにてお支払い後、移植コーディネータ
 ーに領収証をお渡しください。医師の意見書、申請書、領収証が揃い次第、国民健
 康保険窓口へ郵送いたします。(領収証のコピーが必要な方はその際にお伝えくださ
 い)
 ※運搬費用の領収証は申請に必要となりますので、必ず担当コーディネーターへ提
 出して下さい。
- 3) 数ヶ月後、ご指定の口座に 3 割から 9 割ほど返金されます。

病院 移植コーディネーター
 電話

●本年度の振り返りと次年度の活動計画 ●次年度の企画構想（資料2）

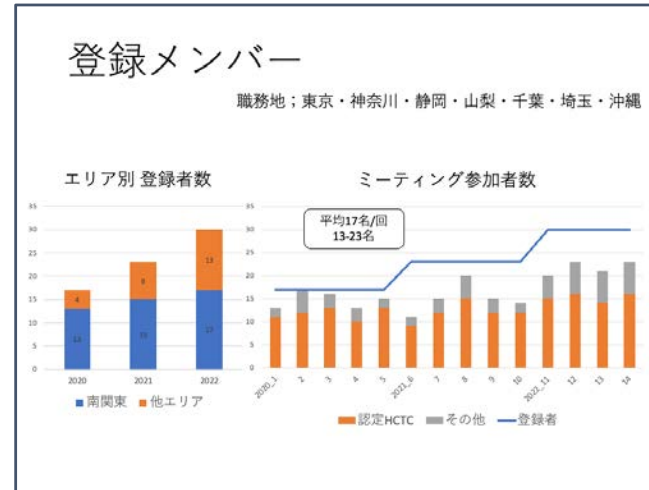
南関東甲信越ブロック HCTC分科会

【目的】 HCTCのピアサポート（顔の見える関係）

- HCTCの立ち上げを支える
- 認定取得を支える
- 困り事・困難事例の解決

2023年度の目標

- Q&A集の充実：内容の充実に向け評価・課題分析
- HCTC認定取得推進：未認定HCTC、不在施設への支援
- HCTCの施設間連携促進：血縁ドナー依頼ツール



振り返り：2022年度の活動

- Webミーティング
 - 開催数：5回 *45分/回 *司会書記持ち回り
 - 検討内容：
 - 骨髄搬送（業者利用）
 - 血縁ドナーコーディネート（施設間連携）
 - 移植後のHRT
 - ドナー保険の請求事例
 - HCTC活動の立ち上げ、認定取得
 - 骨髄バンクのコーディネート（ドナー部・移植調整部）
- セミナー企画2回、JMDP安全情報や学会プログラムの共有
- Q&A集のPDF配信開始

• 認定取得者 +〇名 おめでとうございます！

2023年度の活動（案）

- ◆ Webミーティング 5回/年 第4金曜 17:30~18:15
 - 内容：自己紹介（新メンバー）、困り事と解決策（メンバーから議題募集）
 - 時期：イベントに合わせた日時設定
 - 5/26 年間計画・目標決定、連絡先リスト・Q&A集案内、役割分担
 - 7/28 9/22 認定申請開始（9-10月） 受験者確認 Q&A集評価と改善
 - 11/24 認定試験（12月）、
 - 3/1 JSTCT学会総会（3月）案内、認定講習申請開始（3-4月）、次年度の活動構想、HCTC配置状況確認
- ◆ 連絡先リスト・Q&A集の運用

日程・内容ともに本年度と同じで良いでしょうか？

- テーマ別ミーティング：患者やドナーの問題テーマや年代を絞る
- 同期ミーティング（セミナー？）：経験年数毎に全国ミーティングを開催年代毎に課題を持ち合い解決策を練る
- ツール共有：ドナー問診票・ドナー検査依頼の共通フォーム（健診項目の共通化？）ができないか？

お役立ちツールの共有

- ドナー問診票
- ドナー検査依頼書

移植拠点病院（東海大）のHP

● 移植コーディネートに関するお役立ちツール

造血幹細胞移植推進拠点病院南関東・甲信越ブロックの移植施設における移植コーディネーター業務を円滑に進めるための資料など、現場目線でお役に立てよう各種ツールをご提供しています。自由にダウンロードいただき、ご活用ください。

資料	ファイル	掲載年月日
紹介ドナー事前受付用紙		2023/2/6